



マイル! みつけた!

取材先で見つけた笑顔を掲載してみました。

広報クイズ

問題の答えをはがきに書いて送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人のかたに500円の図書カードをプレゼントします。

【今月の問題】

- 第1問 邑楽町と太田市を結ぶ、公共バスの路線名は？
 A. 邑楽～太田線 B. 東武小泉線
 C. 中原鉄道 (ヒント2～7ページ)
- 第2問 所得税の確定申告に関係のないものは？
 A. 雑損控除 B. 医療費控除
 C. パン工場 (ヒント10～13ページ)

応募方法 はがきに、答え(例：第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢を書いて送ってください。
 あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
 締切 2月15日(当日の消印有効)
 ※当選者は広報おうら3月号で発表します。

【1月号の当選者】(応募数39通、全問正解37通)

- | | |
|------------|------------|
| 増田佐知子 (4区) | 川島純子 (11区) |
| 森 裕子 (12区) | 大谷藍子 (15区) |
| 豊島敬子 (15区) | 井上麻美 (16区) |
| 久保琉孔 (24区) | 赤坂拓真 (27区) |
| 木次寅吉 (28区) | 山田和代 (32区) |

投稿大募集

「PATIO」では皆さんの投稿を大募集中です。

- ①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画
 ③詩・ポエム ④短歌・俳句

- ⑤告知コーナー
 (イベントの案内やサークル結成の呼びかけなど)
 ⑥「譲ってください」譲ります」

もちろん、町に対するご質問やご意見も大歓迎です。ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載させていただいた人には、粗品を進呈します。

※誌上匿名でもOKですが、記念品の郵送や内容の確認などのため必要ですので、必ず実際の氏名・住所・電話番号・年齢をお書き添えください。

●あて先
 〒370-0692 (住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
 ☎ 47-5007 ㊟ 89-0136
 E-mail koho@town.oragunma.jp

町への意見を掲載しました

Q&A

Q 毎日、多々良沼公園を散歩していますが、周回するときに一部車道を歩くので危険を感じます。今後、周回遊歩道の整備計画はないのですか。

A 多々良沼周辺の歩道整備につきましてご提案いただき、ありがとうございます。多々良沼公園は館林市と邑楽町にまたがっており、具体的にどの場所をご指摘なのかは分かりませんが、現在、県では多々良沼を一周する遊歩道の整備を計画しています。しかし、整備には多額の費用と日数が必要になりますので、皆様にご利用いただくまでにはもう少し時間がかかってしまいます。ご理解ご協力をいただければと思います。

▶問合先 役場都市計画課 ☎ 47-5033



昨年、新しく整備された多々良沼公園内の「いこいと花の広場」



メンバー募集

選層野球チーム

「邑楽ゴールドキングス」
 邑楽ゴールドキングスでは、野球に興味のある60歳以上の人を募集しています。
 ▼活動日 毎週土曜日(火・木曜日 自主練習)
 ▼時間 午前9時～正午
 ▼場所 青少年広場
 ▼火・木曜日は錦農村広場
 ▼問合先 邑楽ゴールドキングス (上武) ☎ 8810423

みんなの♡広場

PATIOとは「中庭」という意味。

町民の皆さんが集い、

自由に意見を語り合う広場です。

PATIO



今年もまた元気に通ってほしいです

PNあちやばんまん

長い冬休みが終わり、やっと幼稚園が始まりました。休み中、早く友達に会いたくてうずうずしていた娘、今年も元気づけたい幼稚園に通ってほしいです。



山田和代さん(開拓)

身を守る心もほぐれて、楽しむことができます

PNあなたがたどこぞ

初めて3B体操に参加しました。講師の先生が音楽を流しながらテンポよく進めてくださるので、気持ちも、体もほぐれて、楽しく運動することができました。ふだん使っていない筋肉を使うので、ストレッチ効果もあって、すがすがしい気持ちになりました。機会があれば、これからも続けていきたいと思っています。

また地元でライブをやってみたい

PN橋本三枝子さん(古家十軒)

邑楽町公民館の新春福笑いライブに行ってきました。テレビではよく新井聖二さんを見ていたので、生で見る機会は初めてでした。去年から楽しみました。地元出身者ならではの上手なネタを使っていたネタや、千代田町が落ちの親しみやすく面白かったです。東京まではなかなか見に行けないので、今回のような地元でのライブが増えるといいですね。

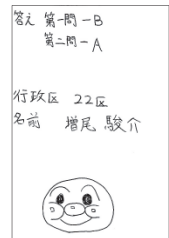


PN赤鬼君

弁天様へ白鳥を見に行きました

PN三浦敏江さん(天玉元宿)

ガバ沼から歩いて多々良沼の弁天様まで白鳥を見に行ってきました。白鳥やかもの数の多さにびっくりしました。来年も再来年もずっと、たかさんの白鳥が邑楽町にやってくるとういことです。



PN増尾駿介さん(坪谷)

群馬県内では珍しい室内庭園造っています

PN山田良子さん(水立大患)

私の家には1畳くらいの大きさの室内庭園があります。15年くらい前に、飾り棚をリフォームして造り始めました。毎年、冬になると植木屋さんに一度下地をしっかりと造ってもらい、春から秋にかけて自分で手入れをして楽しんでいます。先日、植木屋さんから聞いた話では、室内庭園がある家は、群馬県では一件だけ珍しいとのことでした。ほかのお宅の室内庭園も見てみたいです。

まちかど情報板

イベント

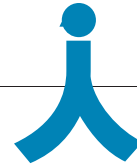
邑彩会展

- 邑彩会では邑彩会展を開催します。皆さんぜひご覧ください。
- ▼期日 2月17日(金)～19日(日)
- ▼時間 午前10時～午後7時
- ※最終日は午後4時までです。
- ▼場所 邑楽町公民館1階ホール、ギャラリー
- ▼問合先 邑楽町公民館 ☎ 881290

ルーデンス合奏団演奏会

- ルーデンス合奏団では、第3回邑楽町図書館演奏会を開催します。
- ル・デンス合奏団は、太田・大泉地域で活動するアマチュア弦楽合奏団。今年度は、親しみやすい曲を中心に演奏します。ぜひ来場ください。
- ▼期日 3月25日(日)
- ▼時間 午後2時開演 午後1時30分開演
- ▼会場 町立図書館
- ▼曲目 パッヘルベルカノン、ヨハン・シユトラウス「春の声」美しい青きドナウなど。
- ▼入場料 無料
- ▼問合先 田代 ☎ 8812333





文芸

俳句

背中にも神は居りしや初詣
誰が来ても我が家の馳走柿となる
冬の夜や膝をかかえて聞く民話
過ぎ去りし九十八年冬銀河
被災せし父すこやかに年を越す
あつあつの根深汁吸う夫の顔
雪深く鶴も鳴かない平家里
石仏を削る夫の手憚り
肩書きを外す酒好き字煮会
友の家千大根の中にあり
甲高き蓮蓬カー追う北風
故郷の温み溢るみかん剥く
年の瀬や追わるるかく送る日々

根本 康男
石橋弥代江
今井 里智
大塚 初代
金子 典子
小林トヨ子
小嶋フジ子
斎藤貞紀子
中繁貴美子
宮尾 静子
船生三江子
中谷 和子
新井 政子

あるがまま急ぐことなし年の暮
木の葉髪年々歳々友の増え
不用品捨てて始まる年用意
過去のものおしみつ焚やし歩む
和やかな晩年という年迎う
忘年会話ちよっぴり出る句会
たしなみの新酒過ぎたる程かな
靴を打つことも七掛去年今年
秋茄子や嫁に来てより五十年
散歩急ぐ犬の鼻声日の短か

早川 亨
安富 耕二
大塚 久子
富田なみ江
村上 文子
松崎ナミ子
青山 房江
金子 睦子
岡田 尚美
築比地秀男

短歌

新設の駅ショップにて出る入る空気の流れまさに年末
初夢をきたいたして寝るめざめてもかわりなき朝これが一番
やんちゃ坊の曾孫二人と遊び居しそのひとときぞ心癒さる
また一つ年を重ねて生き行かむ朝の散歩と犬は吾れ呼ぶ
亡き夫の好みし故郷のきりたんば孫のみやげに夕餉にぎわふ
当たり場のなきストレスを家猫に向けているに顔を寄せて来る
類いなき苦難こらへて年逝かず被災者想ひ除夜の鐘聞く

曾我 公子
持田 静江
横山 榮一
沼田とし子
潮 とみ
相沢 ヒサ
大塚しま子



わが家のアイドル

小谷野里恵さん・稚希ちゃん
(水立大黒・23区)

稚希は、好奇心おうせいで元気な子。いつでもどこでも走り回っています。外で遊ぶのが大好きで、よくおじいちゃんやおばあちゃんと畑で泥んこになるまで遊んでいます。最近、「パパ」や「アンパン」など、たくさん言葉覚えてきました。でも、どんな色の物を見ても、「きいろ」と言うので少し心配…。将来は、健康で思いやりのある、友達が多い子に育ててほしいと願っています。

DREAM 夢
若者紹介



射場大地さん 20歳
(前原・4区)

■現在何をしていますか？
現在、大学2年生。情報社会科科学科で、法律や経済学、経営学など、さまざまな分野の勉強をしています。中でも法律が好きで、新しいことを学ぶたび、この法律を使えばこんなことができるかもしれない、と頭の中でシミュレーションすることが楽しみ。勉強やサークル活動、アルバイトなどでスケジュールはいつもぎっしりですが、充実した毎日を送っています。

■将来の夢はなんですか？
夢は、自分で会社を経営することです。今は、それに向かっての基礎固め。学校での勉強のほかに、資格を取るための勉強もしています。フィナンシャルプランナーの資格を取り、現在は宅地建物取引主任者資格試験に向けて猛勉強中。ゆくゆくは、司法試験にも挑戦したいです。これからも、尊敬する父のような経営者を目指して、夢を実現させるため努力を継続していきたいです。



以前からの趣味で作った押し花と、新しい趣味の短歌で受賞した賞状

短歌を通じて届けたかった被災地への応援メッセージ



松原るいさん
(鶴下・13区)

まつばらるい●1913年生まれ。短歌歴は2年。介護や支援を受けている高齢者の人を対象とした短歌大会「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」(宮崎県社会福祉協議会主催)で優秀賞を受賞。健康の秘けつは、よく体を動かすこと。趣味は、押し花、植木、短歌、書道、若いころは旅行など。

私が短歌を始めたのは、2年前の96歳のとき、デイサービス施設で知り合った人に勧められたことがきっかけです。それまで、文芸は経験したことはありませんでしたが、新しいことにも挑戦してみようと思いはじめました。短歌のアイデアは、夜眠れないときに考えます。この時間が一番集中できるのです。試行錯誤しながら考えた短歌は、施設で職員の人に清書してもらいます。「松原さん努力しているね」と褒められると、やりがいを感じます。

先日、「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」で優秀賞をいただきました。宮崎県での授賞式に招待いただき、年齢を考えると難しいと思いましたが、家族の協力や支えもあり無事に参加できました。

庭に来たる小鳥がなんぼろうと鳴きながら東北へ向かう今日も明日も

私は、庭の花への水くれが日課でしたが、大震災後、毎日来ていた小鳥たちが、ぱつぱつと来なくなつた時期があった

りました。私は被災地の大変な状況を知り、きつと小鳥たちは東北へ応援しに向かったに違いないと思いました。被災地を応援したい気持ちは私も同じ。この歌には、小鳥たちに託した復興への願いが込められています。

この賞を受賞できたことで、いくつになつても新しいことへの挑戦は大切なことだと感じました。目標を持つことで生きがいも生まれます。これからも短歌の継続はもちろん、チャレンジ精神も忘れずにいきたいです。

おうらの仲間たち No.282

● 写経に親しむ会 ●

写経に親しむ会は、長柄公民館主催の写経に親しむ講座に参加したメンバーを中心に、平成23年5月に結成したサークルです。メンバーは、60〜70歳代の男女23人。毎月第一火曜日の午前9時30分〜11時30分まで、長柄公民館で活動中。講師の中島清道先生の指導のもと、般若心経の書写をしています。写経をしているときは無心になれ、集中力が高まり、心が落ち着き、穏やかな気持ちになります。写経の後には、中島先生による仏教の講話も聞けます。現在、メンバー募集中。興味がある人、まずは鉛筆書きからでも大歓迎です。ぜひ見学に来てみてください。私たちと一緒に写経を試してみませんか。お問い合わせは、長柄公民館☎89-0123へ。



WELCOME